



目次

- 胃がん・大腸がん集団検診(2面)
- みんなの健康(3面)
- 財務書類で見る市の財政状況(4面)
- 正しいごみの出し方を知ろう(5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 第35回公民館まつり(8面)



5月4日(水)・5日(木)

午前10時～午後4時

相模川グラウンド (座架依橋上流)

※大風の掲揚は天候・風向きにより変更・中止する場合があります。



大空へ舞い上がった
昨年の大風「輝風」

大風まつりに関する問い合わせ先
座間市役所(代表) ☎046(255)1111

力を合わせて、大空へ 座間市大風まつり

今年も5月4日(水)・5日(木)に相模川グラウンドで「座間市大風まつり」を開催します。大風まつりでは、百畳敷き(13メートル四方)、重さ約1トンの大風を、座間市大風保存会を中心とした約100人が力を合わせて綱を引き、大空へ掲揚します。

担当 座間市大風まつり実行委員会事務局
(商工観光課内)
☎046(255)7604
☎046(255)3550

イベント案内

- 両日の催し
 - 大風・中風掲揚
 - ざまりん握手・撮影会
 - 郷土芸能披露
 - 大仙市・須賀川市物産展
 - 座間の大風の歴史パネル展
- 4日の催し
 - 大風まつり開会式
 - わんぱく相撲座間場所
 - フリーマーケット
 - 伊勢原蟬風掲揚
- 5日の催し
 - お仕事ぐるま展示
 - 在日米陸軍音楽隊ライブ
 - 大風お焚き上げ

今年の大風文字は「凱風」

84作品の中から決定した大風文字「凱風」には、「初夏に吹く南からのそよ風」という意味が込められています。



今年の大風文字書きの様子

大風情報(8面)

- 会場案内図
- 会場へのシャトルバス

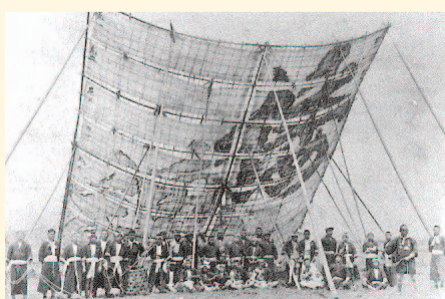
座間の大風の歴史

座間の大風掲げは、江戸時代に、男児の初節句をお祝いし、健康と成長を願う「祝い風」として始まりました。

時代がたつにつれて、「祝い風」は大きくなって高く揚がった方が縁起が良いということから、大きさと高さを競うようになり、次第に風が大型化し、地区ごとの大きな行事になっていきました。

昭和40年代からは市を挙げて掲揚するようになり、会場も相模川河川敷となりました。昭和50年には、座間市大風保存会が結成され掲揚するようになりました。

昭和57年には、「かながわまつり50選」に選定、平成3年には国の選択無形民俗文化財に指定され、200年以上の歴史を持つ伝統行事・伝統芸能として例年、盛大に開催されています。



大正4年の大風「倭魂」

胃がん・大腸がん集団検診

検診場所	検診日
① 市公民館	6月9日(木)
② 市民健康センター	6月10日(金)・16日(木)、7月4日(月)・19日(火)
③ ひばりが丘南児童館	6月24日(金)
④ 北地区文化センター	7月28日(木)

- 集合時間** ①③④▽男性=午前9時～9時45分▽女性=午前9時45分～11時②午前8時45分～11時
- 検査内容** ▽胃がん=問診、胃部X線間接撮影▽大腸がん=便潜血反応検査
- 対象** 4月1日現在で40歳以上の方
- 受診料** ▽胃がん=千円▽大腸がん=500円(支払いは検診場所)
※大腸がん検診無料クーポン券事業は終了しました。
- 申込方法** 5月16日(月)～24日(火)に電話で担当へ(定員になり次第締め切り)

担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

大腸がん施設検診・胃がんリスク(ABC)検診

今年度から、協力医療機関で大腸がん施設検診・胃がんリスク(ABC)検診を実施します。

大腸がん施設検診は大腸がん集団検診と、胃がんリスク(ABC)検診は胃がん集団検診と重複受診できませんのでご注意ください。詳しくは、5月末までに対象者へ郵送する「がん検診受診確認票」および「胃がんリスク(ABC)検診受診券」をご確認ください。

- 対象** ▽大腸がん施設検診=40歳以上の方▽胃がんリスク(ABC)検診=40・45・50・55・60・65・70歳の方
※いずれも4月1日現在。

担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

チャレンジデー関連イベント

認知症予防に役立つ運動体験講座

北里大学医療衛生学部の柴喜崇さんを講師に招き、認知機能低下予防体操などを行う講座を開催します。

- とき** 5月25日(水)午前10時～正午
- ところ** 相模が丘コミュニティセンター
- 対象** 65歳以上の市内在住者
- 定員** 50人程度(申込順)
- 参加費** 無料
- 持ち物** 筆記用具、手ぬぐいサイズのタオル、飲み物
- 申込方法** 5月16日(月)までに電話またはファクスで担当へ



担当 介護保険課 ☎046(252)7084 ☎046(252)8238

運動を始めよう！ ～メリハリBODYへの道～

健康運動指導士を講師に招き、リラクゼーションストレッチ、コアトレーニングなどを行う講座を開催します。

- とき** 5月30日(月)午前9時30分～11時45分
- ところ** 市民健康センター
- 定員** 30人(申込順)
- 参加費** 無料
- 持ち物** 筆記用具、ヨガマットまたはバスタオル、飲み物、健康手帳(持っていない方には当日発行)
- 申込方法** 5月27日(金)までに電話で担当へ

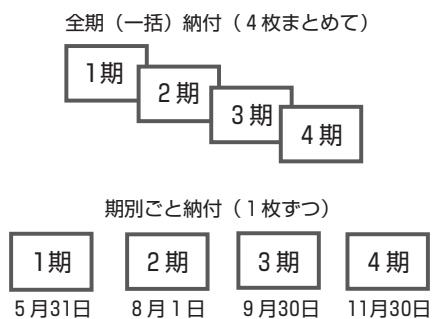


担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

固定資産税・都市計画税の納付方法を一部変更

課税について	固定資産税課	都市計画税課
納税について	☎046(252)80043 ☎046(255)35500 FAX 046(255)35501	☎046(252)80021 ☎046(255)35500 FAX 046(255)35500

平成28年度から全期分の納付書を廃止し、第1～第4期の納付書4枚を同封しています。納付する際は、4枚まとめた「全期(一括)納付」または1枚ずつの「期別ごと納付」をお選びください。期別ごと納付の場合、第1～第4期の納付の順番を誤ると延滞金が加算される場合があるのでご注意ください。



軽自動車税を納付する際のご注意

担当 市民税課 ☎046(252)80004 ☎046(255)35500

ペイジーを利用して軽自動車税を納付した場合、車検の際に必要な軽自動車税納税証明書(継続検査用)に領収日付印が押印されません。すぐに軽自動車税納税証明書(継続検査用)が必要な場合は、市役所、各出張所、コンビニエンスストア、取扱金融機関窓口で納付し、領収日付印の押印を受けてください。ペイジー、口座振替を利用して納付した方には、6月中旬ごろに軽自動車税納税証明書(継続検査用)を郵送します。納期限後にペイジーを利用した方には、郵送しないので市役所、各出張所で交付を受けてください。

東日本大震災などに係る固定資産税・都市計画税の特例措置

担当 固定資産税課 ☎046(252)80043 ☎046(255)35500

東日本大震災および原子力災害により被害を受けた方が、被災した土地、家屋に代わるものを取得すると、固定資産税・都市計画税の特例措置を受けられる場合があります。なお、申告書の提出が必要となりますので、詳しくは、担当へお問い合わせください。



「市税」の納付は期限内に

担当 収納課 ☎046(252)80021 ☎046(255)35500

市税は充実・安定した行政サービスを提供するために必要不可欠な財源です。税金を滞納している方から回収するために使用するコスト(税金)は余計な出費です。滞納している方には督促状を発送します。その後も納付がない場合には、勤務先や金融機関などへ給与や預貯金などの調査を行うとともに、給与や預貯金などの「差し押さえ」や住居や事業所などに立ち入って調査する「搜索」を実施します。納期限後に納付する場合は、延滞金を納める事となります。また、滞納者は一部の行政サービスが制限されます。

滞納した場合は

納付が困難な方は

やむを得ない事情により市税の納期ごとの納付が困難な場合は、一人で悩まず、放置せずに、早めに担当へご相談ください。まずは、納付できない理由をお聞かせください。



みんなの健康



市マスコット
キャラクター
「ざまりん」

座間市24時間健康電話相談

☎0120(867)860 (通話料無料)
※つながらない場合は☎03(5524)8500へ、
聴覚障がい者は専用ファクス☎03(3562)8435へ
(通話・通信料発信者負担)。
担当 医療課 ☎046(252)7295 ☎046(252)7043

担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

4カ月児健康診査

とき=5月17日(火)午後0時30分~午後1時30分
ところ=市民健康センター 対象=平成28年1月生まれ

8~10カ月児健康診査

市では、指定医療機関を定め、無料で健康診査を実施しています。対象者には個人通知しますので、事前に医療機関へ電話連絡し、母子健康手帳を持参してください。

1歳6カ月児健康診査

◆内科 とき=対象者へ通知 ところ=指定医療機関 対象=平成26年10月生まれ
◆歯科 とき=5月11日・18日いずれも水曜日午前9時30分~10時30分 ところ=市民健康センター 対象=平成26年9月生まれ

2歳児歯科健康診査

とき=5月25日(水)午後1時~2時受け付け
ところ=市民健康センター 内容=歯科健診、予防処置(希望者のみで有料)と育児相談など 対象=平成26年4月生まれ 持ち物=母子健康手帳、歯ブラシ

3歳6カ月児健康診査

とき=5月10日(火)午後1時~2時 ところ=市民健康センター 対象=平成24年11月生まれ 持ち物=母子健康手帳

赤ちゃん教室

とき=5月24日(火)午前10時~11時30分(受け付けは午前9時50分まで) ところ=市民健康センター 内容=離乳食の作り方・すすめ方、子どもの発達や予防接種について 対象=おおむね5~6カ月児(これから離乳食を始める赤ちゃん)とその保護者 定員=30人(申込順) 持ち物=母子健康手帳、ティースプーン 申込方法=電話予約



育児相談

とき=①5月13日②20日いずれも金曜日午前9時30分~10時30分 ところ=①市公民館②市民健康センター 内容=身体測定と食事発育状態・育児の相談 持ち物=母子健康手帳 参加方法=直接会場へ

健康度見える化コーナー(未病センターざま)測定会

○とき 5月16日(月)午前10時~10時30分・11時~
○ところ 市民健康センター
○定員 各回10人
○申込方法 5月13日(金)までに電話で担当へ

担当 健康づくり課
☎046(252)7225 ☎046(255)3550

BCG接種

とき=5月6日(金)午後1時15分~2時15分受け付け(時間厳守) ところ=市民健康センター 対象=平成27年10月生まれ(対象者へ個人通知)と対象月に受けられなかった1歳未満

健康相談

とき=①5月16日(月)②27日(金)いずれも9時30分~10時30分受け付け ところ=①市民健康

センター②北地区文化センター 内容=身体測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定と相談、禁煙相談(1カ月以内に禁煙を始めたい方。要予約) 持ち物=健康手帳 参加方法=直接会場へ

個別健康相談

とき=随時 ところ=市民健康センター 内容=食事療法や健康全般についての栄養士・保健師による相談 持ち物=健康手帳(持っていない方には当日発行) 申込方法=電話予約

救急診療

担当 医療課 ☎046(252)7295 ☎046(252)7043

◆休日(日曜日・祝日)昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科・外科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分
歯科	☎046(252)8217		午前9時~11時45分、午後2時~4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時~11時30分、午後1時30分~4時30分
婦人科・眼科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	でご確認ください。午前9時~正午、午後2時~5時(診療時間)	
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分

◆夜間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日:午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝・休日:午後6時~9時45分
外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	でご確認ください。午後6時~10時(診療時間)	
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日:午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝・休日:午後6時~9時45分

◆深夜

診療科目	診療場所	受付時間
内科・外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	午後10時~翌日午前8時
小児科(外科系を除く)	小児救急情報センター☎046(255)9933	午後10時~翌日午前7時(重病の場合は午前8時)

※聴覚障がいのある方の問い合わせ先 ☎119
※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。
※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。
※電話をかける場合は電話番号をお確かめの上、お間違のないようご注意ください。

おいしい減塩 ~すべての生活習慣病は 腎臓に通ず~

- とき 6月3日(金)午前10時~11時30分、6月10日(金)午前10時~正午(全2回)
- ところ 市民健康センター
- 内容 食品の塩分量把握、減塩の工夫、試食など
※タンパク・カリウム制限のある方は試食できない場合があります。詳しくは担当へお問い合わせください。
- 参加費 500円
- 定員 30人(申込順)
- 持ち物 健康手帳(持っていない方には当日発行)、筆記用具、最近の健診結果
- 申込方法 5月27日(金)までに電話または直接担当へ



担当 健康づくり課
☎046(252)7225 ☎046(255)3550

目指せ!骨☆元気

- とき 5月23日(月)午前9時30分~10時~10時30分~
- ところ 市民健康センター
- 内容 骨密度測定(脱ぎやすい靴下で参加)、結果説明と生活・栄養の話
※足が冷えていると測定できない場合があります。
- 対象 最近一年間で一度も骨密度を測ったことのない20歳以上の方(骨について医療機関受診中(内服中)の方は対象外)
- 定員 各10人
- 参加費 300円(資料代)
- 持ち物 健康手帳(持っていない方には当日発行)、筆記用具
- 申込方法 5月2日(月)~19日(木)に電話で担当へ

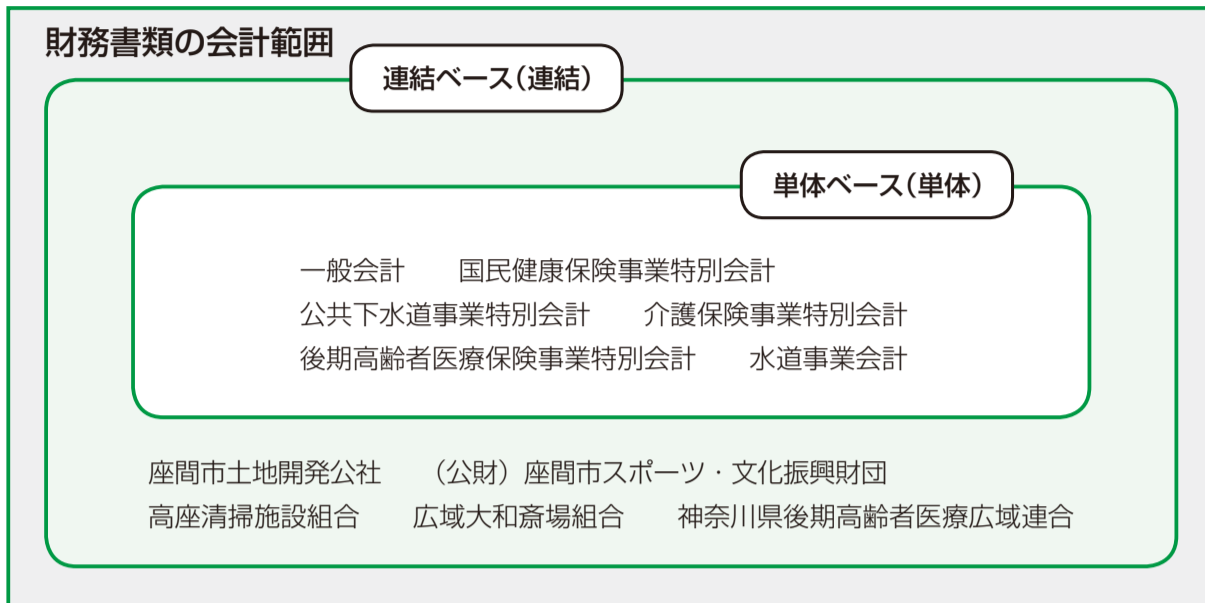


担当 健康づくり課
☎046(252)7225 ☎046(255)3550

財務書類で見る市の財政状況（平成26年度決算）

市では、市民の皆さんに、市の財務情報を分かりやすく提供するため、地方の資産・債務改革の一環として、総務省から示された「新地方公会計制度」に基づき、資産や負債の状況を含む企業会計の考え方を取り入れた平成26年度決算の財務書類（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）を単体ベース（市の会計）と関係団体を含めた連結ベースで作成しました。また、財務書類は市ホームページでも公開しています。

担当 財政課 ☎046(252)8404 ㊚046(255)3550



行政コスト計算書

1年間の行政活動のうち、人件費や補助金の給付など資産形成に結びつかない行政活動に要したコストと、その行政活動の直接の対価として得られた財源の収益を対比させたものです。総行政コストと経常収益との差額の純行政コストは、市税や国・県の補助金などの財源で補っています。

	単体	連結
総行政コスト(A)	495億円	584億円
(内訳)		
○人にかかるコスト	76億円	80億円
職員の給料、議員の報酬、退職手当など		
○物にかかるコスト	48億円	54億円
消耗品費、維持補修費、減価償却費など		
○移転支出的なコスト	311億円	386億円
補助金、生活保護費など		
○その他のコスト	60億円	65億円
地方債の利子など		
経常収益(B)	44億円	46億円
使用料、手数料、受取利息などの収入		
純行政コスト(A)-(B)	451億円	538億円
総行政コストから経常収益を差し引いた行政コスト		

貸借対照表

年度末（平成27年3月31日）において、どのような資産を保有しているか、その資産がどのような財源で賄われているかを表しています。

	単体	連結
資産	2,855億円	2,891億円
現在保有する土地や建物の財産や現金など (内訳)		
○金融資産	97億円	108億円
現金、預金、未収金、有価証券など		
○非金融資産	2,759億円	2,783億円
庁舎、学校、道路、公園など		
負債	614億円	622億円
地方債や退職給付引当金など、将来の世代が負担する債務		
純資産	2,242億円	2,269億円
資産と負債の差額で、これまでの世代が負担してきた部分		

純資産変動計算書

貸借対照表の資産と負債の差額である純資産が1年間にどのような財源や要因で増減しているかを表しています。これにより、住民の持ち分である純資産が幾ら増減したかが分かります。

	単体	連結
前期末残高	2,292億円	2,319億円
当期変動額	△51億円	△50億円
(内訳)		
○純行政コスト	△451億円	△538億円
○財源の調達	526億円	617億円
市税、国・県からの補助金など		
○その他	△126億円	△128億円
資産形成に充てられた財源など		
当期末純資産残高	2,242億円	2,269億円

資金収支計算書

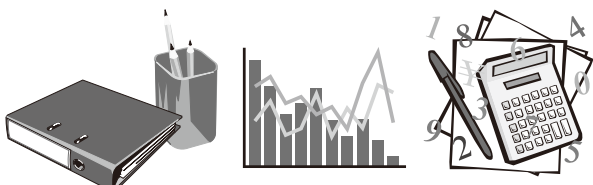
1年間の行政活動に伴う現金などの資金の流れを性質の異なる三つの区分に分けて表しています。

	単体	連結
期首資金残高	28億円	38億円
当期資金収支額	△5億円	△5億円
(内訳)		
○経常的収支	41億円	43億円
人件費、税収入などの経常的な資金収支		
○資本的収支	△28億円	△31億円
資本形成活動に伴う資金収支		
○財務的収支	△18億円	△18億円
地方債などの管理に関する資金収支		
期末資金残高	23億円	32億円

市民一人当たりの貸借対照表（連結ベース）

資産 223万円	負債 48万円
純資産 175万円	

市民一人当たりで考えると223万円の資産があり、その資産を形成するための負債が48万円で、175万円がこれまで負担してきた部分です。



※表中の金額は、四捨五入しているため合計が一致しない場合があります。
※表中の△は、マイナスを表しています。

混ぜればごみ・分ければ資源

Ecoごみの出し方を知ろう

ごみ・資源物を出すときの基本的ルール

- 収集日の日の出から朝8時30分までに出す。
- 透明・半透明のポリ袋を利用する（レジ袋などでも可）。
- 大量にごみを出す時は、数回に分けて出すか、民間の許可業者を利用する。

資源物（缶・瓶）の正しい出し方

◆缶・瓶の日に出すもの

- ジュースなど飲料用の缶
- のり・お菓子などの缶、缶詰めなど食品の缶
- 瓶ジュース・酒・栄養ドリンクなど飲料用の瓶、しょう油・コーヒー・調味料などの瓶

◆燃えないごみの日に出すもの

- スプレー缶や一斗缶、塗料が入っていた缶など
- 化粧品・薬品用の瓶、哺乳瓶、コップや鍋のふたなどのガラス製品

して無料で戸別収集していただきます（集積所では回収しません）。事前に電話でお申し込みください。なお、太さが直径20センチメートルを超える枝は回収できないので、民間業者（有料）などへ依頼してください。

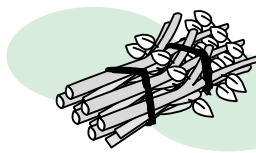
◆出し方

- 缶と瓶は別の袋に入れる。
- アルミ缶はつぶす。
- 瓶のキャップは外す（アルミキャップは缶・瓶の日、プラスチックキャップはプラスチック製容器包装の日に出す）。
- 長さ1メートル以内、束の直径30センチメートル以内にひもで縛る（袋不可）。
- ※落ち葉や下草も同時に収集できます。

庭木の枝（剪定枝）の資源物収集にご協力を

枝類（剪定枝）は、燃えるごみではなく、資源物と

入れてください。



第1回住宅リフォーム

担当 建築住宅課

☎046(252)7996
☎046(252)7996
☎046(252)7996

地域経済の活性化と居住環境の向上を目的に住宅リフォーム補助制度の申請を受け付けます。申請は、1棟につき1回限りです。詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

○対象要件 市内在住で住民登録のある方が所有し、自ら居住している住宅共

同住宅は専有部分、併用住宅は住宅部分で、次の項目全てに該当すること

- 市税を滞納していない。
- 市内に本店・本社がある業者が行う工事である。
- 市が実施する他の補助制度や南関東防衛局が行う防音工事と同箇所でない。

○補助金額 5万円

○申請書類

- 市役所4階建築住宅課で配布する補助金交付申請書（市ホームページからダウンロード可）
- 住宅リフォーム見積書の写し（施工業者の名称・所在地・電話番号の記載と押印があるもの）
- 住宅の現況写真（住宅の全景・工事部分・撮影日付入りのもの）

○申込方法 5月6日（金）～19日（木）午前8時30分～午後5時（土・日曜日、正午～午後1時を除く）に担当へ申請書類を持参（郵送不可）

※1業者の申請枠は5件までです。見積もりを依頼する際にご確認ください。



5月の相談日（祝・休日を除く）※相談はいずれも無料です。

区分	とき	ところ
消費生活（訪問販売・多重債務など）	毎週月曜～金曜日午前9時30分～正午と午後1時～3時30分	☎046(252)8490（電話相談可）
弁護士（面談のみ）	10日夜 11日 17日夜 18日 24日夜 25日	毎月第2・第3・第4火曜午後6時～8時30分 毎月第2・第3・第4水曜午後1時30分～4時30分
行政書士（相続・成年後見）	12日 19日	毎月第2・第3木曜午後1時30分～4時30分
交通事理士	17日 27日	毎月第3火曜午後1時30分～4時30分 今月は第4金曜午後1時30分～4時30分
司法書士（登記・相続・少額訴訟）	20日	奇数月第3金曜午後1時30分～4時30分
不動産（取引・契約）	26日	毎月第4木曜午後1時30分～4時30分
分譲マンション（近隣・管理組合）	13日	毎月第2金曜午後1時30分～4時30分（12日まで受け付け）
市民一般	毎週月曜～金曜日午前9時～午後4時30分	担当 広聴人権課 ☎046(252)8218
人権擁護委員（近隣問題など）	10日	毎月第2火曜午前9時～11時30分 ☎046(252)8087
ドメスティックバイオレンス	毎週月曜・火曜・水曜・金曜午前9時～正午と午後1時～5時15分	市役所1階広聴人権課 担当 広聴人権課 ☎046(252)8483
社会福祉士（成年後見制度）	19日	奇数月第3木曜午後1時30分～4時30分（予約制（電話可）。16日まで受け付け） 担当 福祉長寿課 ☎046(252)7127
障がい者就業支援	毎週月曜・火曜・木曜午前10時～正午と午後1時～3時（予約制（電話可）） ぼむ出張相談毎月第3木曜午前9時、10時30分（各一人で予約制（電話可））	市役所1階障がい福祉課 担当 障がい福祉課 ☎046(252)7132
手話通訳設置	毎週月曜午後1時～5時と水曜・金曜午前9時～正午	市役所1階障がい福祉課 担当 障がい福祉課 ☎046(252)7978 ☎046(252)7043
自立サポート相談	毎週月曜～金曜日午前9時～午後4時	市役所1階生活介護課 担当 生活介護課 ☎046(252)8566
駐留軍離職者	19日	毎月第3木曜午前10時～午後3時 ふれあい会館2階会議室 担当 商工観光課 ☎046(252)7604
児童	毎週月曜～金曜日午前9時～11時30分と午後1時～4時30分（電話可）	市役所5階子ども政策課 担当 子ども政策課 ☎046(252)8026
母子・父子家庭	毎週月曜～金曜日午前9時30分～11時30分と午後1時～4時（予約制（電話可））	市役所2階子ども育成課 担当 子ども育成課 ☎046(252)7201
青少年	毎週月曜～金曜日午前9時～午後4時	青少年センター1階青少年相談室 担当 青少年相談室 ☎046(256)0907
教育	毎週月曜～金曜日午前10時～午後4時	市役所5階教育研究所 ☎046(259)2164
子どもいじめホットライン	毎週月曜～金曜日午前8時30分～午後6時（電話のみ）	担当 教育研究所 ☎046(259)2164
就学（障がい児対象）	毎週月曜～金曜日午前8時30分～正午と午後1時～4時（予約制（電話可））	市役所5階教育指導課 担当 教育指導課 ☎046(252)8732

マイナンバーを利用する主な手続き

1月から社会保障・税・災害対策分野の手続きでマイナンバーの利用が開始されました。マイナンバーを利用する主な手続きは次の通りです。手続きには、マイナンバーと本人の確認が必要になりますので、「通知カードおよび運転免許証やパスポートなどの本人確認書類」または「マイナンバーカード（個人番号カード）」をご持参ください。詳しくは、各担当へお問い合わせください。

業務	担当
①市県民税（納税管理人申立）②軽自動車税（軽自動車税減免申請）	市民税課 ①☎046(252)8833 ②☎046(252)8004
固定資産税（納税管理人申立・減免申請など）	固定資産税課 ☎046(252)8043
妊娠、低体重児の届け出	健康づくり課 ☎046(252)7225
後期高齢者医療制度（資格、給付に関する届け出など）、養育医療	医療課 ☎046(252)7213
国民健康保険に関する申請、届け出など	国保年金課 ☎046(252)7003
介護保険（要支援・要介護認定、資格、保険料、給付、その他各種負担軽減、給付に関する届け出など）	介護保険課 ☎046(252)7719
障がい者手帳、自立支援医療	障がい福祉課 ☎046(252)7132
児童手当、児童扶養手当、母子・父子家庭教育訓練給付金など	子ども育成課 ☎046(252)7201
保育所入所	保育課 ☎046(252)7202
生活保護、戦没者などの遺族に対する特別弔慰金	生活介護課 ☎046(252)7125
要保護および準要保護児童・生徒が学校健診で指示を受けた治療に係る医療費	学校教育課 ☎046(252)8739

担当 企画政策課 ☎046(252)8287 ☎046(255)3550

5月に納めていただくのは

▽固定資産税・都市計画税（第1期）▽軽自動車税（全期）
※市指定の金融機関など、市役所、各出張所、ペイジー、コンビニエンスストアで納めてください。使用料などもお忘れなく。
※口座振替をご利用の方は、残高不足にご注意ください。
※納期限を過ぎると、督促状が発送されます。また、延滞金を納めていただく場合があります。
※毎月第2・第4土曜午前8時30分から正午まで、市役所で市税、国民健康保険税の納付窓口を開設しています。詳しい内容は収納課 ☎046(252)8021へ（国民健康保険税については国保年金課☎046(252)7003へ）。



5月4日(水)・5日(木)の大風まつり会場案内図

担当 座間市大風まつり実行委員会事務局（商工観光課内）
 ☎046(252)7604 ☎046(255)3550



大風まつり会場へのシャトルバス

「小田急線相武台前駅前ロータリー」～「大風まつり会場」間を発着するシャトルバスを運行します。

○運行予定 午前9時から約20分間隔で運行
 ※乗車時に大風まつり協力金（一口200円）へご協力をお願いします。

◆最終バス

相武台前駅→大風まつり会場 午後3時発
 大風まつり会場→相武台前駅 午後4時20分発

凡 例	
	一方通行
	進入禁止
	駐車場

立正大学デリバリーカレッジ お金にまつわるリレー講座

市では、立正大学の協力を得て、無料で「立正大学デリバリーカレッジ」を開催します。

日程 (いずれも水曜日)	テーマ	講師
6月1日	越後屋はワルではないー三井高利は近代的ビジネスのパイオニアである	名誉教授 池上和男さん
6月8日	消費者問題一般	名誉教授 春日寛さん
6月15日	御金蔵破りの虚実ー盗賊に託した庶民の願いー	名誉教授 北原進さん
6月29日	お金の魔力と魅力	名誉教授 秦野真さん

- 開講時間 午後1時30分～3時
- ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)大会議室
- 定員 60人(申込順)
- 申込方法 5月2日(月)～18日(水)に電話、ファクスまたは直接担当へ



担当 生涯学習課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311

第35回 公民館まつり 出会い ふれあい みんなの広場

市公民館を拠点として活動しているサークルを中心とした公民館まつり実行委員会が、1年間の芸術・文化活動の成果を発表する「第35回公民館まつり」を開催します。当日は、各サークルや団体による催し物発表や作品展示の他、模擬店や古本市も開催します。

- ※バザーは行いません。
- とき 5月20日(金)・21日(土) 午前10時～午後4時、22日(日) 午前10時～午後3時
 ※22日(日) 午後6時からダンスパーティーを開催します。
- ところ 市公民館

担当 市公民館 ☎046(255)3131 ☎046(252)2776

新しい教育委員に小井田由美子氏

座間市議会第1回定例会において、新しい教育委員として、小井田由美子氏が4月1日付けで任命されました。任期は4月1日から2年6カ月です。



担当 教育総務課 ☎046(252)8347 ☎046(252)4311

チャレンジデーZAMA 2016にご参加を

5月25日(水)は住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデーZAMA 2016」です。15分以上運動して、参加報告をしましょう。



担当 スポーツ課 ☎046(252)8177 ☎046(255)3550

こんにちは赤ちゃん

6月～8月掲載の赤ちゃん写真を募集



野間 亮佑ちゃん H27.4.30生まれ 男 相模が丘2丁目
 有賀 沙希ちゃん H27.4.16生まれ 女 東原4丁目

- 対象 平成28年5月1日現在で、1歳未満の市内在住の赤ちゃん
- 応募方法 カラー写真の裏面に保護者の住所・氏名・電話番号、赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別を明記し、〒252-8566座間市役所市政戦略課宛て郵送または持参
- 申込期限 5月19日(木)〈当日消印有効〉
- ※応募者多数の場合は抽選とし、掲載が決定した方に連絡します。なお、応募写真の返却はしません。

希望者への「広報ざま」の戸別配布を実施中

※新聞を購読されている方には、新聞に折り込まれます。

- 新規のお申し込み 申込専用電話 ☎046(252)8684 (市政戦略課)
- 届かない場合 (株)神奈川新聞総合サービス ☎0120(111)429 (無料)